



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ
2020～2021 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「集 う」



◆会長 村瀬 祐治 ◆幹事 岡崎 壮男 ◆会報委員長 岩本 正樹 ◆会報担当 長瀬 栄二郎

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacro.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1258 回	58 名	57 名	43 名	—	75.44%
前々回 1254 回	58 名	57 名	47 名	1 名	84.21%

●点 鐘

- ロータリーソング それでこそロータリー
- 四つのテスト
- ゲスト・ビジターの紹介

●会長の時間 会長 村瀬 祐治

- ・12月1日タブレット11台を「であい塾」中野谷教育長へ寄贈して参りました。市長より感謝状を頂きましたのでご報告させていただきます。



- ・12月6日高山市青少年育成市民会議主題の写真・ポスター展にて特別賞を各1名にお渡ししてまいりました。

クラブからは、青少年市民会議に3万円補助金が出ております。

- ・ガバナー月信12月号記載記事について。

刃田ガバナーより「デジタル時代のロータリー」の記述があります。【デジタル化に伴い画面から得られる情報や感動というものは目の前で得られるものに及びません。大切なものほど手間と時間がかかる】

田山雅敏さん、3年前のガバナー（上野東RC所属）「これからのロータリーを考えよう」【ロータリーの在り方も変わっていくでしょう。もう良き時代のロータリーを語ってはついていけなくなるかも知れません。】

私はこれからのロータリー活動に於いて参考になりました。皆様はどのようにお感じになりましたでしょうか。是非、毎月発刊される第2630地区ガバナー【月信】をインターネットからお読みください。

- ・本日は年次総会ですので、次年度の役員理事のご承認をお願いいたします。また会計から中間報告を頂きクラブアッセンブリーとして半年の事業報告を各委員よりお願いいたします。

●幹事報告 幹事 岡崎 壮男

- ◎国際ロータリー第2630地区ガバナー事務所より

- ・ガバナー月信 12月号

- ・年末年始休暇のお知らせ

12月26日(土)～1月7日(木)

- ・職業奉仕委員会セミナー中止のお詫びと冊子(超入門職業奉仕の入口:村井總一郎氏書)贈呈

- 比国育英会 バギオ基金より

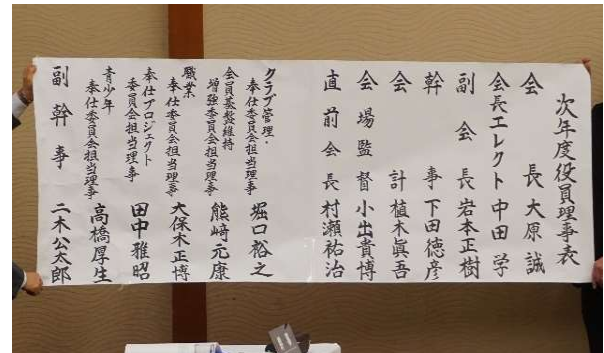
- ・2019年度事業報告書と基金寄付のお願い

<会報>

- ・美濃加茂RC

●年次総会

【次年度役員理事】



●会計報告

会計 前越 路子



●クラブアッセンブリー

高山中央未来委員会 副委員長 坂之上 健一

本日、委員長の久保正博さんがお休みのため副委員長が報告させていただきます。中央未来委員会は、クラブの長期戦略計画目的「職業奉仕に徹すること」に基づく過去の活動の振り返りと今後の継続のための活動起案を基本方針として今年度2回の担当例会を予定しています。



- ① 1回目例会は去る令和2年11月16日で終了しています。当クラブの長期戦略計画目的である「職業奉仕に徹すること」を再確認する例会として、新会員や会員歴の浅い会員が増えていることと、折からの新型コロナ禍による例会中止や行事自粛の中で、クラブへの帰属意識高揚も含めて、ロータリーの職業奉仕についての歴史と、当クラブが長期戦略計画目的に掲げる「職業奉仕に徹すること」の意味と意義を再認識する卓話例会として行いました。
- ② 2回目は令和3年3月29日を予定しています。当クラブにおいて「職業奉仕に徹すること」に基づき今日までどのような活動をしてきたかを振り返り、今後に向けて継続していくための活動を検討する例会としておこなう予定です。予算は30,000円を計上していますが、現在のところ執行はありません。

創立30周年実行委員会 委員長 中田 専太郎

30周年実行委員会では、当初3つを考えておりました。

- ① 地区補助金を活用した高山市への教育資材寄付事業

学校に行けない子供達のための高山市適応指導室「であい塾」に対してiPadタブレット11台を寄付する事業を村瀬会長中心に進めて、今月12月1日に「であい塾」へ村瀬会長、清水副委員長、そして私の3名で、中野谷教育委員長に贈呈して来ました。その後、実際に子供達の授業風景を見学し、お話も伺ってきました。タブレットが今後も実用性ある事を実感する事が出来ました。また全生徒に一人一台持たせたいという構想もあるようです。

今回の事業総額は、1,016,510円、会の負担金額は490,000円となります。

- ② ミャンマー学校建設事業

前回は申し上げましたように中止とさせていただきました。

③ 事前例会及び30周年式典

来年4月26日予定の例会では、30周年を簡素に祝う会を予定しておりますが、今後のコロナ災禍の成り行きを鑑みながら、進めていきたいと考えております。

尚、平塚湘南RCも同じように30周年を迎えられますが、日にちが変更になりまして、来年5月7日に記念式典が行われる事が決議されたという事です。ただし、やはりコロナ災禍もありまして、詳細は未定という事です。

研修委員会 委員長 高原 清人

皆さんこんにちは。基本方針、会員にロータリーについての知識と情報を提供する共に、ロータリークラブに所属し活動する意義を会員相互で共有する。また、研修は教育ではなく情報の共有であるとの考え方に基づき皆さんに関心を持ってもらえるようなテーマを取り上げるように努めております。

活動内容は、11月25日「IDM」では形を変えて昼に開催しました。コロナ禍で事業の自粛、中止の多いなか折角ご入会いただいた新会員の皆様に、ロータリーに対してよりご理解と関心を深めていただくため実施致しました。

更に11月30日の担当例会におきまして、この「IDM」を踏まえ、新会員の皆様にスピーチを頂きました。下半期もより良いロータリー情報を会員の皆様方にお届け出来るよう、全集中で取り組んでいきますのでよろしくお願ひします。



会報/広報/雑誌/IT委員会 委員長 岩本 正樹

皆さんこんにちは。会報/広報/雑誌/IT委員会の活動中間報告をさせていただきます。当委員会は、例会ごとに会報を作成して、ホームページに掲載し、

希望者には紙面でお配りしております。重ね重ねのお願いになりますが、スピーチをされる際には会報当番か事務局に原稿の提出をお願い致します。担当例会として11月第2例会に「ロータリーの友」について清水さんと二木さんに卓話を頂きました。



職業奉仕委員会 委員長 熊崎 元康

職業奉仕委員会は、副委員長に田中さん、委員に高原さん、津田さん、鷲塚さん、葛谷さんの4名、委員長に私熊崎で合計6名にて活動しております。本年度は、コロナ禍のため会員相互の意見交換が出来る懇親会等の機会が激減しているため、村瀬会長の意向を踏まえ会員の皆さんのスピーチ機会の場を多く企画致しました。

8月に一回目実施しましたが、残り3回スピーチ例会を企画しております。これから会員の皆さんには声かけを随時致します。お願いしましたら、ご協力お願いいたします。

予算案については計上しておりません。

**社会奉仕委員会 委員長 鷲塚 英雄****【活動報告】**

11月2日NPO法人すえひろ理事長末広賢治さんを講師に迎え「災害に対する備え等」の卓話を行った。日本各地で災害が多発する中、来年が東日本大震災発生から節目の10年目をむかえる。改めて災害に対する意識と知識を講師の実体験のお話の中から学ぶことができた。またこのコロナ禍での災害対応等、更なる意識向上の必要性を感じることができたと思われる。

【今後の予定】

令和3年4月5日 講師例会（講師未定）

**ロータリー財団委員会 委員長 益田 大輔**

委員長の益田大輔です。副委員長に都竹太志さん、委員を谷口欣也さん、前越路子さん、高原武夫さんをお願いしております。

基本方針としては、ロータリー財団の理念や活動の理解と情報共有、地区補助金申請の仕組み、グローバルヘルスや国際協力関係の現状を学び、フィードバックすることです。

9月14日に財団の理念や活動の総論を、10月12日にソマリアにおけるテロ・紛争解決のスペシャリスト、NPO アクセプトインターナショナルの永井陽右さんの卓話を行いました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、当初の内容が前後してしまい恐縮です。

地区補助金の仕組みは12月14日に予定しております。

**国際奉仕/米山記念奨学委員会****委員長 高木 純**

10月19日の例会において米山奨学生の卓話例会を行いました。岐阜大学のミャンマーからの奨学生メイ・スイートさんに母国ミャンマーの紹介、現在の研究内容について発表をしていただきました。

今年度は我が中央ロータリークラブは、世話クラブでないため村瀬会長のお計らいにて高山西ロータリーの担当の学生をお招きしましたが、話もわかりやすく向学心のある明るい女性でとてもよかったですと思っています。

中田学さんに米山記念奨学制度について村瀬さんの代わりに説明していただきましたが、今後も米山記念奨学事業にご理解をいただき引き続きご協力をよろしく願います。

個人的にはその後会長さんからお話のあった、日本国内で経済的に恵まれない方に目を向けていくことが、今後の課題であるという話が興味深かったですし、コロナ禍にて進学を諦めなければいけない若者が多い中、ロータリーアンとして協力していくことが大切だと思っており、早い時期に改正して欲しいと思います。

**青少年奉仕/IA委員会 委員長 下田 徳彦**

青少年奉仕/IA委員会の上半期報告をさせていただきます。

8月3日に青少年育成に関する例会、10月5日にインターアクトに関する例会をそれぞれ1回ずつ開催しました。

8月例会では、2630地区区内における出前講座の活動についてこれまでの経緯と、高山中央RCが携わってきた10年間のあゆみ、そしてその成果として高山市教育委員会との連携した「高山市キャリア教育を考える会」が文部科学大臣賞を受賞し、その活動が「高山モデル」として評価されたことを報告させていただきました。

10月例会では地区IA委員会の布目委員長をお招きし、現在地区が抱えている問題について卓話していただきました。

スポンサークラブ解散による問題や、学校側に問題等々、問題が山積みになっており、飛騨地域においても廃部の問題もあり、会員の皆様の意識調査のアンケートを実施させていただきました。このアンケート結果を踏まえて今後の活動に活かしていきたいと考えています。

今後の委員会の予定としては、来年5月に「出前講座」を開催したいと考えております。



12月のお祝い

<会員誕生日>
該当者なし



<夫人誕生日>

熊崎 元康 陽子	12月 1日
中田 専太郎 和子	12月 9日
渡辺 修治 珠恵	12月14日
下田 徳彦 尚子	12月16日
住 裕治 かおり	12月16日
津田 久嗣 恵美子	12月19日
大保木 正博 須美代	12月23日

<結婚記念日>

高殿 尚 H15年12月 6日

<ニコニコBOX>

残念な報告です。本日、ニコニコが何もありません。
植木 眞吾